



1

11  
15号

# 広報くじ

平成 25 年 (2013 年) No. 185



2

- 1 / 真剣に短角牛のデータを見るジャッジングコンテスト参加者
- 2 / 雨で冷え込んだ会場で、来場者を喜ばせた温かいペコ汁の振る舞い



一列に並び審査を受ける子牛とその様子を見守る生産者

# 短角牛の成育競う

中町イベント広場で  
短角牛の共進会を開催



名誉賞の「むろこ25の1」と柿木敏由貴さん

名誉賞 Interview 柿木敏由貴さん

受賞はとても名誉なこと。これからの短角牛生産の励みになります。

## 審査結果

### ■各部門の優勝

第1部	ひめか 25 (山形村短角牛応援団)
第2部	むろこ 25 の 1 (柿木由蔵)
第3部	みどりこ (越田里巳)
名誉賞	むろこ 25 の 1 (柿木由蔵)

※ ( ) 内は出品者・敬称略

共進会には、昨年12月1日以降に生まれた雌牛35頭が出品され、月齢ごとに3部門に  
「日本短角種の評価を高めている皆さんの努力に心から感謝します」と生産者の労をねぎらいました。

10月25日、中町イベント広場で第65回九戸地方日本短角種子牛共進会(市・新岩手農業協同組合主催)が開催。生産者など約150人が参加し、丹精込めて育て上げた短角牛の成育を競いました。

開会式で山内隆文市長は

「日本短角種の評価を高めている皆さんの努力に心から感謝します」と生産者の労をねぎらいました。

分けて審査を実施。一列に並んだ子牛を審査員が一頭一頭細かくチェックしながら、評価していました。

また、第2部では、見学者が審査結果を予想するジャッジングコンテストも実施。参加者は子牛の肉付きや毛の色艶のほか、会場内に掲示された体高や胸深のデータも参考にしながら、真剣に審査していました。

審査終了後には、ペコ汁が振る舞われ、見学者は短角牛の魅力を堪能していました。



## Information

## 歌あり、バトルありのコメディー！



市民が作る演劇「市民おらほーる劇場」の第7回公演を開催。今回の作品は「闘牛王の憂鬱」です。ぜひご覧ください。

公演当日は、久慈地区合同庁舎～おらほーる間の無料送迎バスを運行。合同庁舎からの発車は①13:00②17:00です。

- ▶日時…11月24日(日)  
昼の部14:00、夜の部18:00開演
- ▶会場…おらほーる
- ▶入場料…一般800円(当日1,000円)、  
高校生以下400円(当日500円)、  
未就学児無料

関おらほーる ☎72-3711